



針金 勝彦
(平政会)

高齢者の生きがい づくりと健康づくり

質問 超高齢社会を迎えている能代市において、元気を回復し、活性化していく上で行政ではどのような施策を展開していくのか。また、関係諸団体との情報交換、情報の共有助成について、どのように考えているのかお知らせ願いたい。

答弁 市では、高齢者スポーツ大会や芸能発表大会のほか、折り紙手芸教室等の趣味活動教室を委託実施し、地域包括支援センターでは介護予防や一般高齢者向けの教室等を開催している。また、民生児童委員協議会やケアマネジャー等からは各人の特性に合った介護予防教室への参加を働きかけている。このような高齢者の社会参加を促す働きかけを軸に、今後も高齢者の健康と生きがいづくり事業を展開していく。このほか、市民レベルで活動している団体は多数あり、このような団体との情報交換、情報の共有は、生きがいと健康づくり、自殺予防の推進には欠かせ

ないものであり、こうした活動に対しては、必要に応じて福祉基金の活用も検討したい。

社会教育方針の重点 目標に関する事業

質問 青少年の問題行動の背景にはさまざまな問題が指摘されているが、社会教育方針の重点目標である家庭教育の促進、地域の教育力の向上、青少年の社会参加の促進について、どのような事業を展開しているのか。

答弁 家庭の教育力の向上を図るため、今年度、家庭教育支援総合推進事業に取り組んでいる。この事業では家庭における子どもへのかかわり方を学ぶ親子ふれあい事業など、各社会教育施設や各学校・PTA、市内各関係課等で計18件の講座等を実施している。また、地域の教育力向上のため、学びあい支えあい地域活性化推進事業に取り組んでおり、地域住民のきずなづくりや安全安心な地域づくりを目指し、延べ49件の体験活動を実施している。青少年の社会参加を促す施策では、高校生ボランティア育成講座等を開催している。

針金議員のその他の質問事項

- 新年度予算編成
- 地域連携の必要性
- 地区公民館での事業展開



飯坂 誠悦
(創風会)

能代港の利活用と 今後の課題

質問 DOWAグループにとって港と高速道のある能代港利用が有利であるが、能代市にとっては単なる通過点であっては困る。リサイクル港の利活用とリサイクル産業を創出するため、何をなすべきか。

答弁 リサイクルポート指定の目的の一つは、臨海部におけるリサイクル産業の拠点化を進めることであり、企業の立地に結びつけ、雇用の場を創出していくことが重要である。着実に能代港の利活用を促進し、利用環境の整備に取り組んでいきたい。リサイクル関連産業については、県北部エコタウン計画のほか、本年9月に県北地域が中心となった秋田県資源リサイクル・医療関連地域産業活性化協議会が設立され、地域としてリサイクル関連産業を受け入れる体制は整ってきたと考えている。本市としても地域性を生かし、積極的に取り組んでいきたい。

全国学力・学習状況 調査とその結果

質問 43年ぶりに全国学力・学習状況調査が行われたが、来年度もこれに参加するのか。また、調査結果の情報開示を行う考えはあるか。開示に応じない場合は「非開示の根拠」を。また、情報公開請求があった場合の対応についてお尋ねする。

答弁 今回の調査は、過度の競争や序列化につながるおそれのある公表はしないという国の方針のもとで行われており、来年度も実施要領に変化はないので、参加したいと考えている。情報の開示は、過度の競争や序列化、個人情報の特定につながるおそれがあるものは開示しない。その理由は、小規模校では、児童の得点が特定される可能性があり、子供の学習意欲がそがれたり、いじめや差別を生むおそれも否定できない。開示しないことが教育的配慮と考えている。情報公開請求があった場合は、能代市情報公開条例に基づいて、開示するかどうかを判断する。

飯坂議員のその他の質問事項

- 学校エコマイレージ